



富田 たく



日本共産党杉並区議団控室 電話：3312-2111(2319) FAX：3312-2610
 ホームページ：http://www.tomitaku.jp
 メール：info@tomitaku.jp ツイッター：@tomita_taku

区長が提案し、自民・公明・立民などの賛成で 今年も国保料の値上げ強行!

17年連続の値上げ

今回の条例可決により、杉並区では17年連続で国保料が値上げされました。

日本共産党杉並区議団は、区民の家計負担を軽減すべきという立場から、値上げ条例に反対しました。

国保・介護あわせて

1200円の値上げ

国民健康保険は、会社員などが加入する協会けんぽに比べ、保険料が約2倍と負担が重いうえに、毎年値上げが強行され加入者の生活を圧迫しています。

国保料の値上げの根本原因は、安倍自・公政権による国保制度の改悪にあります。国の悪政で値上げが行われるなか、自治体負担の「法定外繰入」を削る方針が区でも出され、区内の加入者に重い負担が押し付けられています。

(次頁へつづく)

3月18日の区議会第一回定例会最終日において、区長が提案する国民健康保険料の値上げに関する条例(※1)が、自民・公明・立憲民主・国民民主・社民ら区長与党の賛成多数によって可決され、今年も国保料の値上げが強行されました。(裏面・表3)

※1 条例の正式名は「議案第10号 杉並区国民健康保険条例の一部を改正する条例」

表1. 杉並区の税と保険料の負担額・現役世帯(区の資料から党区議が試算 ※2)

年収400万円・3人世帯(40歳夫婦と子ども1人)

2010年度(H22)	所得税	住民税	国民保料	年金保険料	消費税(5%)	合計
	38,700	+ 88,800	+ 249,372	+ 351,840	+ 120,000	= 848,712円
9年間の増減	+15,300	+27,000	+201,019	+42,000	+70,000	+355,319
2019年度(H31)	所得税	住民税	国保料	年金保険料	消費税(8%)	合計
	54,000 (1.40倍)	+ 115,800 (1.30倍)	+ 450,391 (1.81倍)	+ 393,840 (1.12倍)	+ 190,000 (1.58倍)	= 1,204,031円

9年間で **35万5,319円** の負担増!! (1.42倍)
 負担は年収の約 1/5から 1/3へ増加 (21.2%⇒30.1%)

年収400万円・4人世帯(40歳夫婦と子ども2人)

2010年度(H22)	所得税	住民税	国民保料	年金保険料	消費税(5%)	合計
	19,700	+ 53,300	+ 247,027	+ 351,840	+ 120,000	= 791,867円
9年間の増減	+31,700	+57,400	+255,564	+42,000	+70,000	+456,664
2019年度(H31)	所得税	住民税	国保料	年金保険料	消費税(8%)	合計
	51,400 (2.61倍)	+ 110,700 (2.08倍)	+ 502,591 (2.03倍)	+ 393,840 (1.12倍)	+ 190,000 (1.58倍)	= 1,248,531円

9年間で **45万6,664円** の負担増!! (1.58倍)
 負担は年収の約 1/5から 1/3へ増加 (19.8%⇒31.2%)

税と保険料負担は9年間で急激に上昇！

表2. 杉並区の税と保険料の負担額・高齢世帯(区の資料から党区議団が試算 ※2)

年金収入240万円・2人世帯(75歳未満の夫婦)						
2010年度(H22)	所得税 7,400	住民税 26,300	国保料 106,889	介護保険料 91,680	消費税(5%) 93,750	合計 326,019円
9年間の増減	-5,800	-10,600	+59,194	+49,920	+56,250	+148,964
2019年度(H31)	所得税 1,600 (0.22倍)	住民税 15,700 (0.60倍)	国保料 166,083 (1.55倍)	介護保険料 141,600 (1.54倍)	消費税(8%) 150,000 (1.60倍)	合計 474,983円

9年間で **14万8,964円** の負担増！！ (1.46倍)
負担は年収の約 1/7から 1/5へ増加 (13.6%⇒19.8%)

年金収入240万円・2人世帯(75歳以上の夫婦)						
2010年度(H22)	所得税 5,700	住民税 23,000	後期高齢者 医療保険料 138,000	介護保険料 91,680	消費税(5%) 93,750	合計 352,130円
9年間の増減	-3,100	-5,400	+7,800	+49,920	+56,250	+105,470
2019年度(H31)	所得税 2,600 (0.46倍)	住民税 17,600 (0.77倍)	後期高齢者 医療保険料 145,800 (1.06倍)	介護保険料 141,600 (1.54倍)	消費税(8%) 150,000 (1.60倍)	合計 457,600円

9年間で **10万5,470円** の負担増！！ (1.30倍)
負担は年収の約 1/7から 1/5へ増加 (14.7%⇒19.1%)

※2(表1、2) 所得税、住民税、国民健康保険料、後期高齢者医療保険料、介護保険料はそれぞれ杉並区資料より算出。現役世帯の消費税額は税率5%で12万円、8%で19万円と仮定。高齢者世帯の消費税額は税率5%で9,3750円、8%で15万円と仮定した。

(前頁からのつづき)
今年も、所得割がわずかに減額されましたが、介護分を含めた均等割分は1200円の値上げで、1人当たり6万7800円となりました。4人世帯の国保料は9年間で2倍

以上に引き上げられています。(表・表1)
高齢者世帯でも国保料の値上げの影響で、税と保険料の負担は2010年に比べ、1.5倍近くと苦しい生活が強いられています。(表2)

歳入増額の4.8%で

値上げは止められる！

杉並区の来年度一般会計予算の歳入総額は約1890億円で、昨年よりも約91億円も増加しています。特別区民税や国・都支出金の増額等によるものです。

国保料の値上げを抑えるために必要な予算は4億4000万円であり、歳入の増加額である91億円のわずか4.8%です。

区の努力で値上げを抑えることは十分に可能です。

にもかわらず区は、法的に何ら問題のない法定外繰入を減らすことに執着し、税金を活用した負担軽減策を講じようとしません。

日本共産党はみなさんの生活をまもるため、今後も区の財政力を区民負担軽減と福祉向上に活用するよう、強く求めてまいります。

■国保料値上げに関する条例に対する各会派の賛否

会派	自民	公明	平和	共産	自無	未来	立民	杉わ	美杉	無	維新	す自	結果
賛否	○	○	○	×	○	○	○	×	○	×	○	○	可決

《会派名(人数)》 自民/杉並区議会自由民主党(12)、公明/杉並区議会公明党(8)、平和/いのち・平和クラブ(5、うち社民党1、生活者ネットワーク2)、共産/日本共産党杉並区議団(5)、自無/自民・無所属クラブ(4、うち自民党1人)、未来/区民フォーラムみらい(4、うち国民民主党1)、立民/立憲民主党杉並区議団(4)、杉わ/杉並わくわく会議(1)、美杉/美しい杉並(1)、無/無所属(1)、維新/日本維新の会(1)、す自/すぎなみ自民(1)
※議案採決では、いのち・平和クラブ5名のうち2名が退席し、賛否を表明しなかった。

日本共産党発行

大手マスコミが伝えない
政治の真実を伝える!



日刊 ●月 3,497円
日曜版 ●月 930円

【ご購入の連絡先】

◇日本共産党 杉並地区委員会

TEL : 3314-5551

FAX : 3318-1492

なんでもご相談ください!

税金や国保、年金など、
区政・生活についてのご相談をお受けしています。
家族や友人に言えないことでも、お気軽にご連絡ください。

トミタ携帯 : 090-9001-5249